

社会資本総合整備計画（都市公園等事業） 事後評価書

平成30年3月27日

計画の名称	水と緑かがやく公園都市・災害に強い座間の形成（防災・安全）		
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）	交付対象	座間市
計画の目標			

本市の将来都市像である「自然・歴史・文化と調和した暮らし快適 魅力あるまち」の実現に向け、本計画では、公園や緑地、水辺空間などの良好な自然環境の維持、保全に努め、公園等の整備による新たな自然環境の創出を目指し、また、水と緑かがやく公園都市を育むとともに、災害に強い座間の形成を市民協働による街づくりを進めます。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 芹沢公園第4工区を平成28年度までに完成し、市内都市公園の市民一人当たりの面積の拡充を図る : 4.76 m²/人（平成24年度） → 5.04 m²/人（平成28年度） ・ 地域防災計画等に位置付けられた都市公園の広域避難場所収容人数の拡充 : 26,000人（平成24年度） → 26,950人（平成28年度） ・ 芹沢公園をはじめとする地域防災計画等に位置付けられた避難場所の雨水排水の向上 29公園（平成24年度） → 34公園（平成28年度） ・ 市内都市公園の座間市公園施設長寿命化計画の策定 : 0%（平成24年度） → 100%（平成28年度） ・ こどもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できるよう、老朽化した施設等の改修を行う。 : 0公園（平成24年度） → 4公園（平成27年度） ・ 公園施設長寿命化計画に基づき公園施設等の改修を行う。 : 0公園（平成24年度） → 17公園（平成28年度） ・ かにが沢公園施設の老朽化や公園利用者のニーズの変化に対応した再生整備を行う : 0施設（平成26年度） → 2施設（平成28年度）
----------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)							
都市公園一人あたりの整備面積＝（都市公園面積/座間市人口）	4.76 (m ² /人)	－	5.04 (m ² /人)							
地域防災計画等に位置付けられた都市公園の広域避難場所収容可能人員＝（広域避難面積/避難地一人あたりの面積）	26,000 (人)	－	26,950 (人)							
芹沢公園をはじめとする地域防災計画等に位置付けられた避難場所の雨水排水向上を行う公園数	29公園	32公園	34公園							
都市公園の施設長寿命化計画策定率＝（策定箇所/都市公園箇所）	0.0%	－	100%							
都市公園の遊具等施設の改修更新 老朽化した遊具等施設等の改修を行う公園数	0公園	4公園	4公園							
公園施設長寿命化計画に基づき公園施設等の改修を行う公園数	0公園	1公園	17公園							
かにが沢公園の老朽化や利用者ニーズの変化に対応した再生整備を行う施設数	0施設	0施設	2施設							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,407百万円	A	1,402百万円	B	0百万円	C	5百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.4%

事後評価（中間評価）

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
座間市都市部社会資本総合整備計画に関する評価実施要領に基づき実施	平成29年度3月
	公表の方法
	市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 基幹事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-A-1	公園	一般	座間市	直接	座間市	都市公園事業(芹沢公園)	土地の買収、園路広場、 実施設計 A=2.6ha	座間市						1,208	
1-A-2	公園	一般	座間市	直接	座間市	座間市公園施設長寿命化計画策定調査	計画策定 都市公園40箇 所	座間市						4	
1-A-3	公園	一般	座間市	直接	座間市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	座間公園等4箇所における トイレ等公園施設の改築・ 更新	座間市						114	
1-A-4	公園	一般	座間市	直接	座間市	公園施設長寿命化対策支援事業	座間公園等17箇所における 遊具等公園施設の改築・ 更新	座間市						58	
1-A-5	公園	一般	座間市	直接	座間市	都市公園事業(かのが沢公園)	遊具・園路・広場・擁壁・ 管理施設整備工事 A=4.3ha	座間市						18	
合計												1,402			

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H24	H25	H26	H27	H28		
1-C-1	公園	一般	座間市	直接	座間市	公園施設等整備	雨水対策工事	座間市						5	
1-C-2	公園	一般	座間市	直接	座間市	公園施設等整備	フェンス整備工事	座間市						0	
合計												5			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	都市公園事業(1-A-1)と一体的に雨水施設の整備を行うことにより水害を未然に防止し、災害時における避難場所として活用できるスペースを確保する。	
1-C-2	公園施設長寿命化対策支援事業(1-A-4)と一体的にフェンス整備を行うことにより、市民が安全・安心に遊べる公園を提供する。	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・都市公園一人あたりの整備面積の拡充及び地域防災計画等に位置付けられた都市公園の広域避難所収容可能人数の拡充により、災害時の市民の安全性が向上した。 ・長寿命化計画策定と老朽化した遊具等公園施設整備により遊具等の公園施設の安全性が向上した。 			
II 定量的指標の達成状況	都市公園一人あたりの整備面積	最終目標値	5.04㎡/人	目標値と実績値に差が出た要因	計画策定時に推計した計画期間末の座間市人口と計画期間末の実績値に差異が生じたため（計画策定時における平成28年度末の座間市人口（推計）127,466人→平成28年度末の座間市人口（実績）129,277人）
		最終実績値	4.97㎡/人		
	地域防災計画等に位置付けられた都市公園の広域避難所収容可能人員	最終目標値	26,950人	目標値と実績値に差が出た要因	芹沢公園において実施設計により計画の見直しが行われ避難場所の面積が200㎡増加したため（当初避難場所面積1,900㎡→実績避難場所面積2,100㎡）
		最終実績値	27,050人		
	芹沢公園をはじめとする地域防災計画等に位置付けられた避難場所の雨水排水向上を行う公園数	最終目標値	34公園	目標値と実績値に差が出た要因	避難場所や避難経路にあたる園路・広場において冠水等の問題が実際に生じた他の2公園の雨水対策工事を優先させ、目標の内訳にあった避難場所の2公園については翌年以降の対応となったため。
		最終実績値	32公園		
	都市公園の施設長寿命化計画策定率	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	m、	最終目標値	4公園	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	4公園		
	公園施設長寿命化計画に基づき公園施設等の改修を行う公園数	最終目標値	17公園	目標値と実績値に差が出た要因	改修すべき公園施設等について、公園施設長寿命化計画に基づき緊急性を考慮し改修工事を進めたため
		最終実績値	19公園		
	かにが沢公園の老朽化や利用者ニーズの変化に対応した再生整備を行う施設数	最終目標値	2施設	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	2施設		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					
3. 特記事項（今後の方針等）					
<p>今後も「公園施設長寿命化計画」に基づき公園施設等の施設改修を行うとともに利用者ニーズに対応した再生事業を行い、施設改修率の向上、公園利用者数の利便の増進に努めます。</p>					

